

第2回イガコレMeeting 「データで見る伊賀市の観光動向」

2025/07/28



DMOとは?

伊賀上野DMOの推進体制のご説明

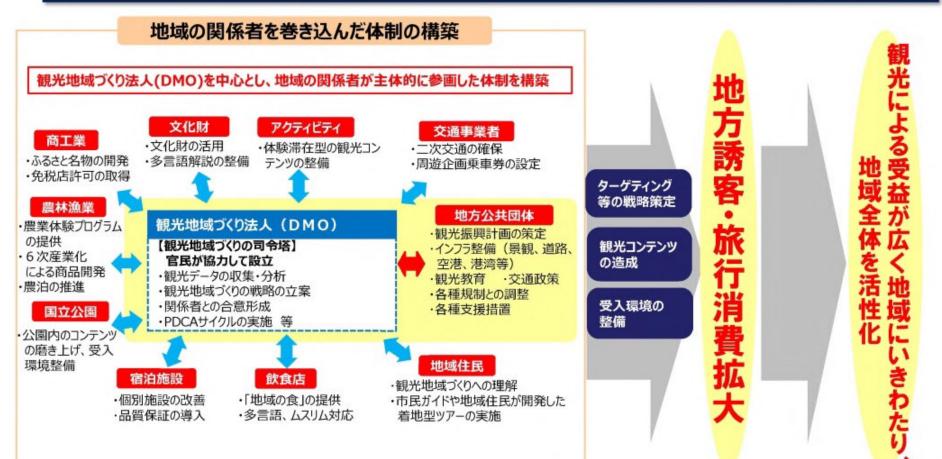


観光地域づくり法人(DMO)の形成・確立



観光地域づくり法人(DMO)

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりの司令塔となる法人



出典:国土交通省 観光庁 「観光地域づくり法人(DMO)とは」 https://www.mlit.go.jp/kankocho/seisaku_seido/dmo/dmotoha.html



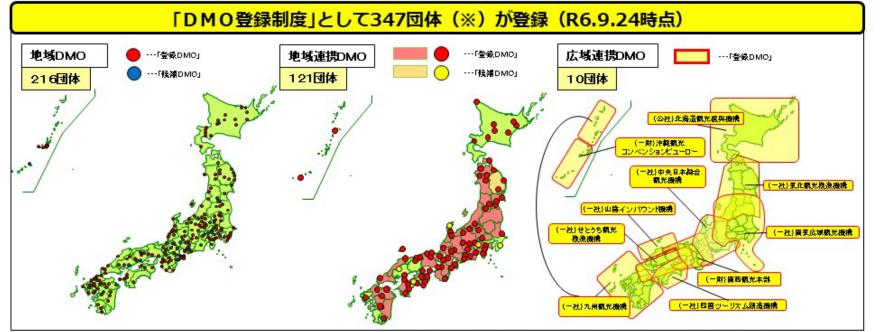
観光地域づくり法人(DMO)登録制度



「観光地域づくり法人 (DMO)」 登録の5要件

- (1) DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成
- 「観光地域づくり法(2)データの継続的な収集、戦略の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立
 - (3) 関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーションの実施
 - (4) 法人格の取得、最終的な責任者の明確化、СМО・С F Oの確保
 - (5) 安定的な運営資金の確保

<u>すでに該当している = 「登録DMO(登録観光地域づくり法人)」</u> 今後該当する予定 = 「候補DMO(観光地域づくり候補法人)」

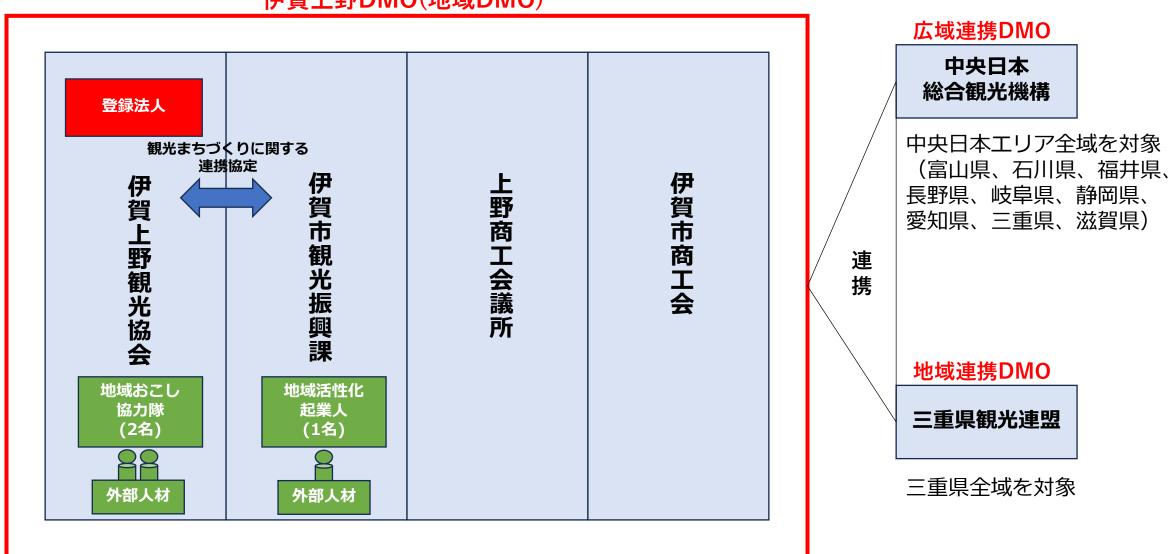


◆ 伊賀上野DMOとは?



伊賀上野観光協会が登録DMOとなり、4つの組織で伊賀上野DMOを構成し、伊賀市全域を支援対象とする

伊賀上野DMO(地域DMO)



→ 伊賀上野DMOとは?



伊賀上野DMOの推進体制 イメージ

年2回開催

4団体の長+a

トップ会議

222

年4回開催

事業方向性確認·決定

月1回開催

事務局担当者+事業所担当者

施策間調整・進捗報告

事業頻度に合わせ開催

事務局担当者+事業所担当者

具体施策検討・実行

事業推進会議

事務局
事業所

報告書共有

担当者ワーキンググループ 8888888

プロジェクト毎 個別打ち合わせ

担当者WGの業務分類 【DMOガイドラインに基づき継続して取り組む事業】

しいしのイドンインに奉うさ極続して取り組む事業				
#	大分類	#	中分類	
		а	タビナカマーケティングデータ収集	
1	地域のマーケティング	b	タビマエマーケティングデータ収集	
1	データ収集・分析	С	域内の観光に係る状況調査	
		d	マーケティングデータ分析	
		а	オウンドメディアによる情報発信	
2	プレイスブランディング /情報発信	b	伊賀市観光のプロモーション (BtoCプロモーション)	
		С	受入環境整備	
	- 佐仁文日本田改 - 旧士	а	新規旅行商品の企画開発、 既存商品のブラッシュアップ	
3	旅行商品企画開発・販売 及びその支援	b	伊賀市旅行商品のプロモーション・ 販売促進 (BtoBプロモーション)	
4	観光人材育成	а	市民・市内事業者向け観光リーダー 人材発掘・育成プログラム	
5	持続可能なDMO運営体制 の構築	а	マーケティングデータに基づく 戦略策定、マネジメント	
		b	地域内合意形成	
		С	DMO拠点の整備・運営	

個別事業 【国補助金を活用するなどして取り組むプロジェクト等】

担当者WG+事業者によりプロジェクトを組織して事業を実施 (例:MIRAIGAプロジェクトなど)

→ 伊賀上野DMOとは?





【CFO(会計責任者)】 (一社)伊賀上野観光協会 中浦 順一郎



【伊賀市地域おこし協力隊】 伊藤 真弓

●担当分野 旅行商品造成 / インバウンド



【伊賀市地域活性化起業人】 バリューマネジメント(株) 栗田 真由子

●担当分野

公民連携 / 旅行商品造成 / インバウンド



【CMO(マーケティング責任者)】 (一社)伊賀上野観光協会 安田 聡志



【伊賀市地域おこし協力隊】 辻 竜平

●担当分野

マーケティング / 事業者ネットワーク構築

伊賀市 観光振興課 (※主なメンバー) 山田 靖子 辻本 康文 増田 翔太 川崎 公輔

上野 商工会議所 山崎 茜音上山 晃弘

伊賀市 商工会 鎌田 宗仁 大久保 愛

※2025年7月現在



観光動向について

データから見る地域全体での取組みの方向性

→ 日本の観光動向データ(国内旅行の状況)



●2025年1-3月期の日本人国内延べ旅行者数は、**1億1,964万人(前年同期比6.0%増)**、 うち**宿泊旅行**が**6,666万人(前年同期比8.0%増)、日帰り旅行**が**5,298万人(前年同期比3.7%増)**となった。

日本人国内延べ旅行者数

単位:万人

国内旅行全体							
			宿泊旅行		日帰り旅行		
延べ旅行者数前年		前年同期比	延べ旅行者数	前年同期比	延べ旅行者数	前年同期比	
2023年	1-3月期	10,162	+57.6%	5,954	+65.1%	4,208	+48.0%
	4-6月期	13,288	+14.4%	7,222	+17.4%	6,067	+11.0%
	7-9月期	14,155	+11.8%	8,133	+16.2%	6,023	+6.4%
	10-12月期	12,152	+9.9%	6,826	+5.1%	5,326	+16.7%
2024年	1-3月期	11,282	+11.0%	6,173	+3.7%	5,109	+21.4%
	4-6月期	14,522	+9.3%	7,465	+3.4%	7,058	+16.3%
	7-9月期	15,420	+8.9%	8,572	+5.4%	6,848	+13.7%
	10-12月期	12,771	+5.1%	7,104	+4.1%	5,667	+6.4%
2025年	1-3月期(1次速報)	11,964	+6.0%	6,666	+8.0%	5,298	+3.7%
	4-6月期	-	-	-	, man	-	-
	7-9月期	-		-	į	-	-
	10-12月期	-	-	-	-	-	-

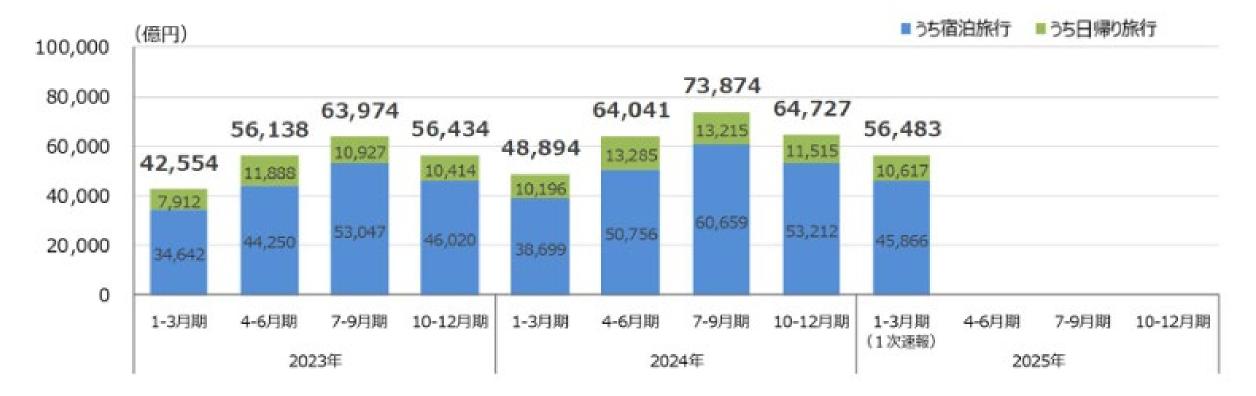
出典:観光庁「旅行・観光消費動向調査」※2025年1-3月期(1次速報)

→ 日本の観光動向データ(国内旅行の状況)



- ●2025年1-3月期の日本人国内旅行消費額は、5兆6,483億円(前年同期比15.5%増)となった。
- ●日本人国内旅行消費額のうち、**宿泊旅行消費額**が4兆5,866億円(前年同期比18.5%増)、 日帰り旅行消費額が1兆617億円(前年同期比4.1%増)となった。

日本人国内旅行消費額の推移

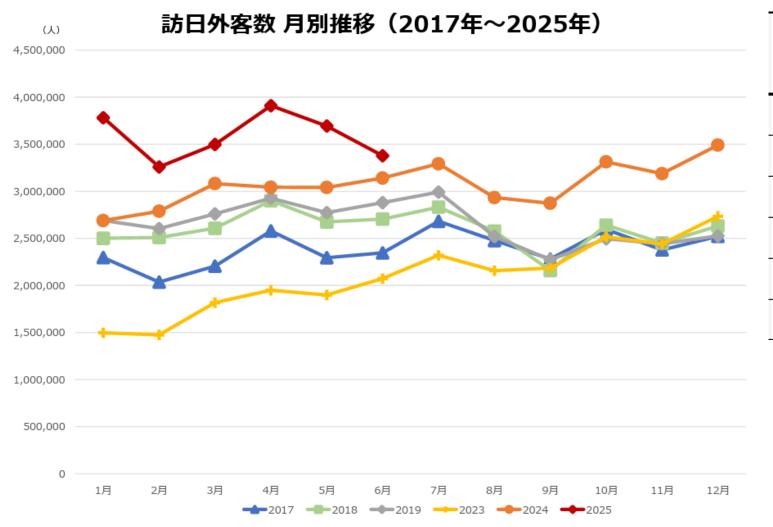


出典:観光庁「旅行・観光消費動向調査」※2025年1-3月期(1次速報)

→ 日本の観光動向データ(インバウンドの旅行者数)



- ●6月の訪日外客数は約337万人で、**前年同月比では7.6%増**となり、**6月として過去最高を記録**した。
- ●上半期累計では約2150万人となり、2024年同期を**370万人以上上回る**とともに、**過去最速となる6か月で2,000万人突破**。



	訪日外客数 Visitor Arrivals			
	2024	2025	伸率 Change %	
1	2,688,478	3,781,629	40.7	
Jan.	(2,386,640)	(3,455,149)	(44.8)	
2	2,788,224	3,258,491	16.9	
Feb.	(2,548,085)	(2,965,065)	(16.4)	
3	3,081,781	3,497,755	13.5	
Mar.	(2,771,105)	(3,149,434)	(13.7)	
4	3,043,003	3,909,128	28.5	
Apr.	(2,763,384)	(3,587,187)	(29.8)	
5	3,040,294	3,693,300 *	21.5 *	
May	(2,758,219)			
6	3,140,642	3,377,800 *	7.6 *	
Jun.	(2,913,631)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		

出典:日本政府観光局(JNTO) 訪日外客数(2025年6月推計值)

→ 三重県の観光動向データ(県内主要施設の観光入込客数)



GW期間の県内主要施設の観光入込客数(2025年) ▶計測日数や天候等の違いはあるかもしれないが、前年と比べやや減少。

	調査地点		R7	R6
地域			令和7年 【11日間】	令和6年 【10日間】
	ナカ	i シマリゾート	780,000	800,000
北勢	御在河	所ロープウエイ	21,991	23,369
	鈴儿	鹿サーキット	74,800	66,550
_	往	1殿場海岸	64,700	63,760
中南勢	松阪農業公園ベルファーム		33,013	29,870
	ごかつら池ふるさと村		16,218	7,785
		伊勢神宮	328,706	341,142
伊勢志摩		(参考) 内宮	221,613	230,773
		(参考) 外宮	107,093	110,369
	魚	羽水族館	59,261	58,977
	3,3	ドモト真珠島	8,205	6,671
	志摩スペイン村		71,000	91,000
	横山展望台 ※1		18,858	21,777

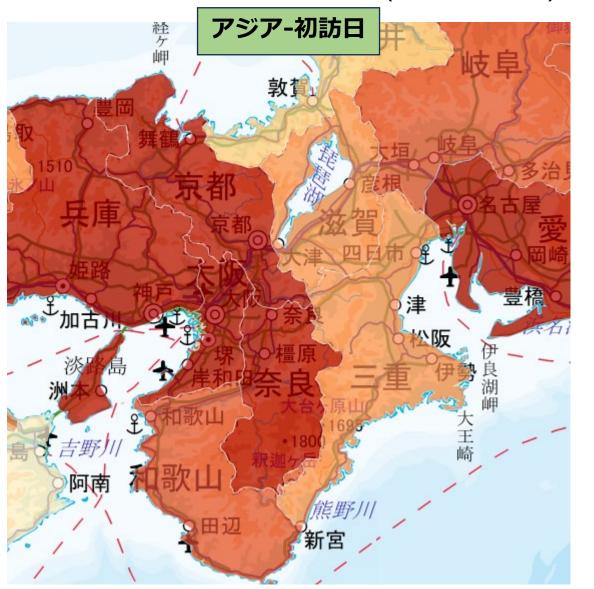
		$\mathbb{R}^{\mathcal{I}}$	-R6 -
	伊賀上野城	6,147	6,629
伊	伊賀の里モクモク手づくりファーム	23,238	26,320
賀	伊賀流忍者博物館	7,605	8,801
	赤目四十八滝	8,400	10,205
東紀州	県立熊野古道センター	9,615	10,239
	道の駅「紀伊長島マンボウ」	22,932	21,652
	道の駅「熊野・花の窟」(お網茶屋)	14,434	15,317
	鬼ヶ城センター	18,928	17,100
その他	奥伊勢フォレストピア ※2		
	おかげ横丁 ※2		
	ともいきの国伊勢忍者キングダム ※2	412,626	438,207
	VISON ※2		
	おやつタウン ※2		

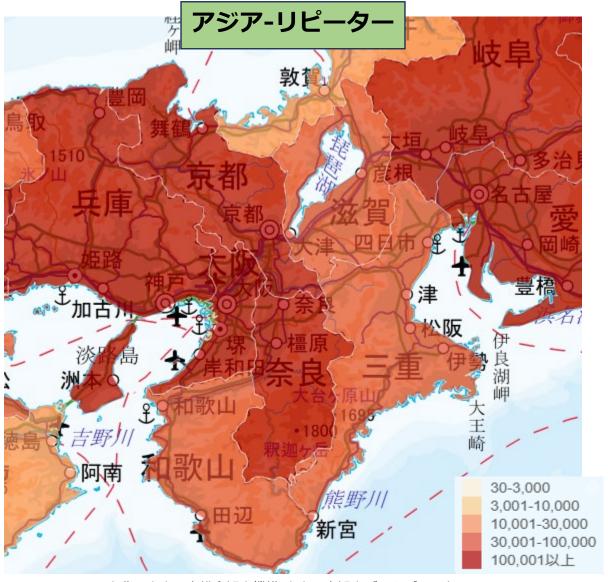
	<u>R7</u>	<u>R6</u>
合計 (令和6,7年は全24施設、令和4,5年は全23施設)	2,000,677	2,065,371
合計 (過去6ヵ年調査と比較可能な21施設)	1,822,472	1,870,649
1日あたりの観光入込客数 (過去6ヵ年調査と比較可能な21施設)	165,679	187,065

→ 三重県の観光動向データ(インバウンドの滞在者数)



インバウンドGPS 都道府県別滞在者数(2025年1月-5月) ▶京阪奈-愛知間で三重県はスルー。リピーターになると来県増加。

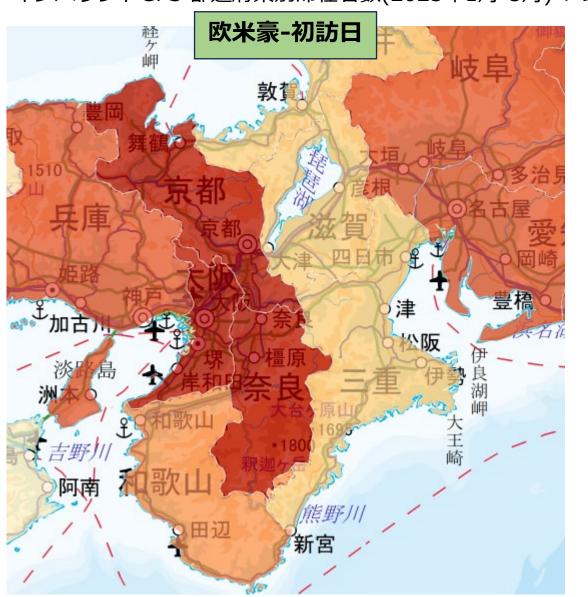


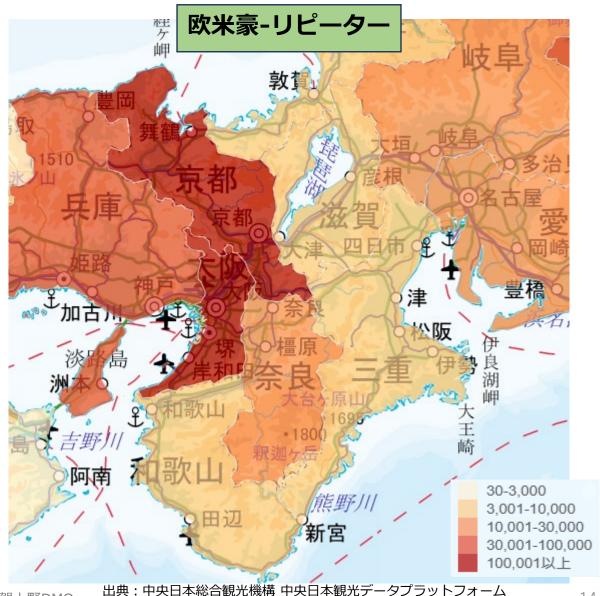


→ 三重県の観光動向データ(インバウンドの滞在者数)



インバウンドGPS 都道府県別滞在者数(2025年1月-5月) ▶欧米豪についてもアジア同様に三重県はスルー。

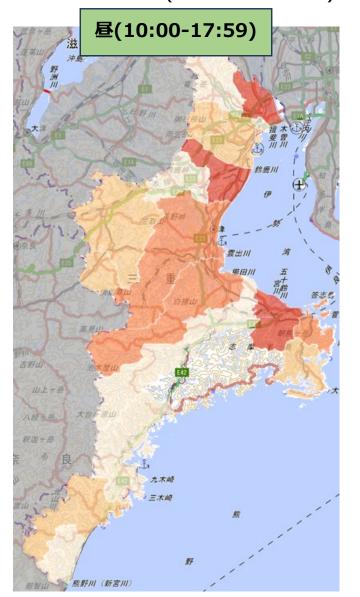


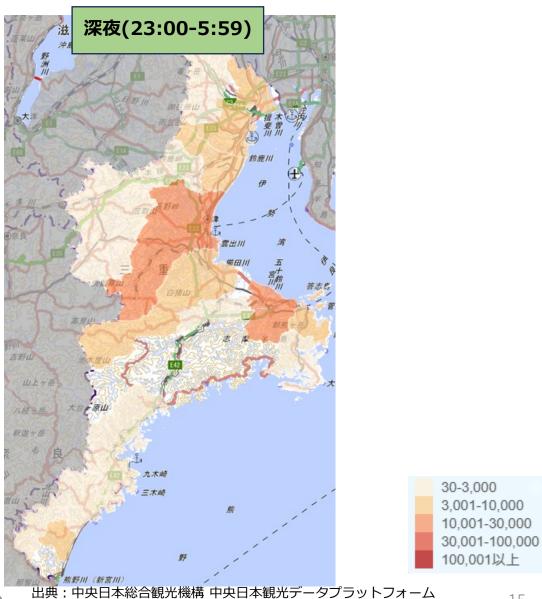


→ 三重県の観光動向データ(インバウンドの滞在者数)



インバウンドGPS 市区町村別滞在者数(2025年1月-5月) ▶日帰り観光が多く、宿泊は他府県か。

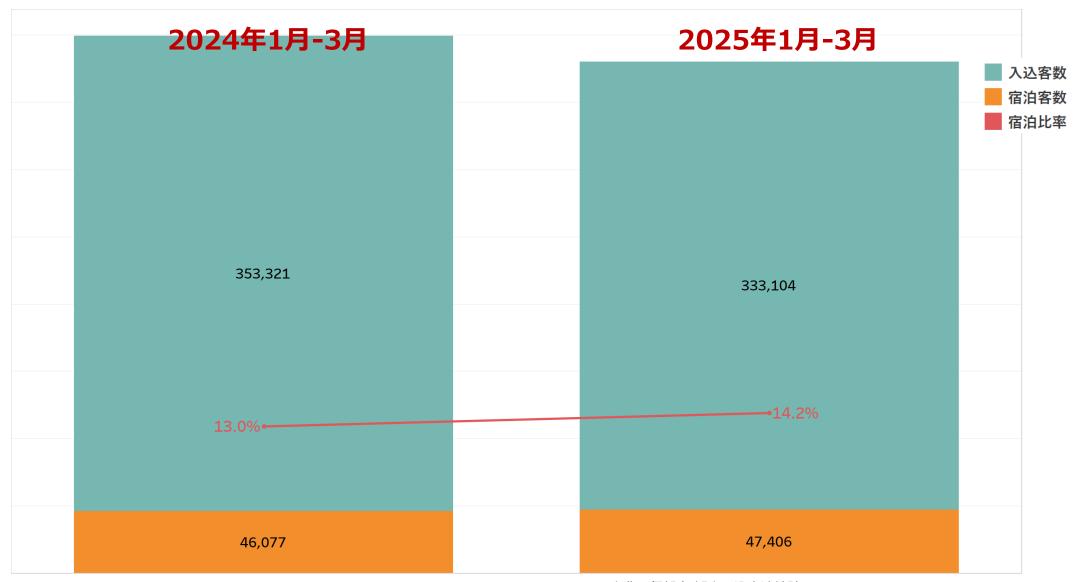




→ 伊賀市の観光動向データ(入込客数・宿泊客数推移)



入込客数・宿泊客数推移(1月-3月期比較) ▶入込客数は前年比約6%減。宿泊客数は前年比約3%増。

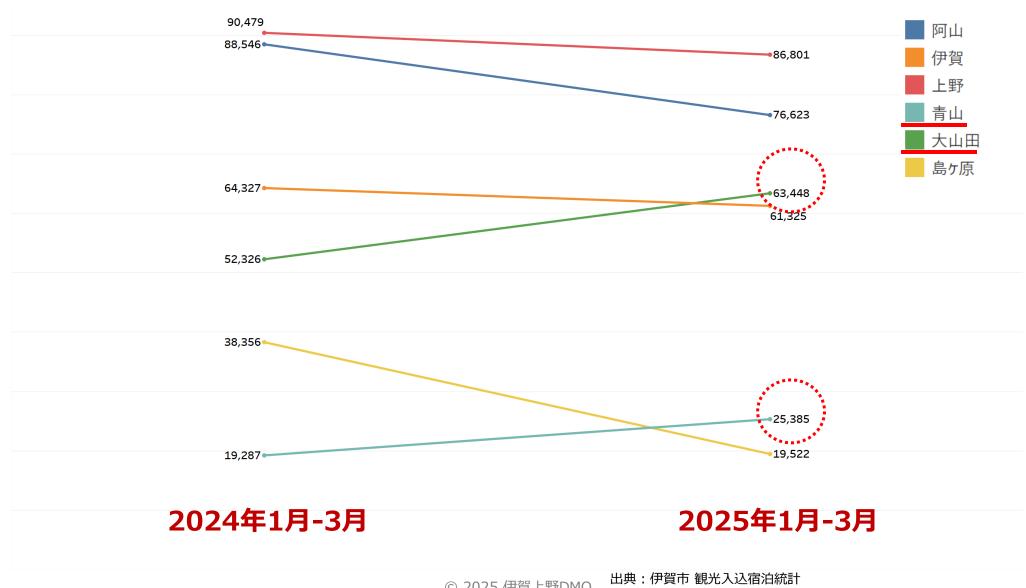


© 2025 伊賀上野DMO 出典:伊賀市 観光入込宿泊統計

→ 伊賀市の観光動向データ(入込客数・宿泊客数推移)



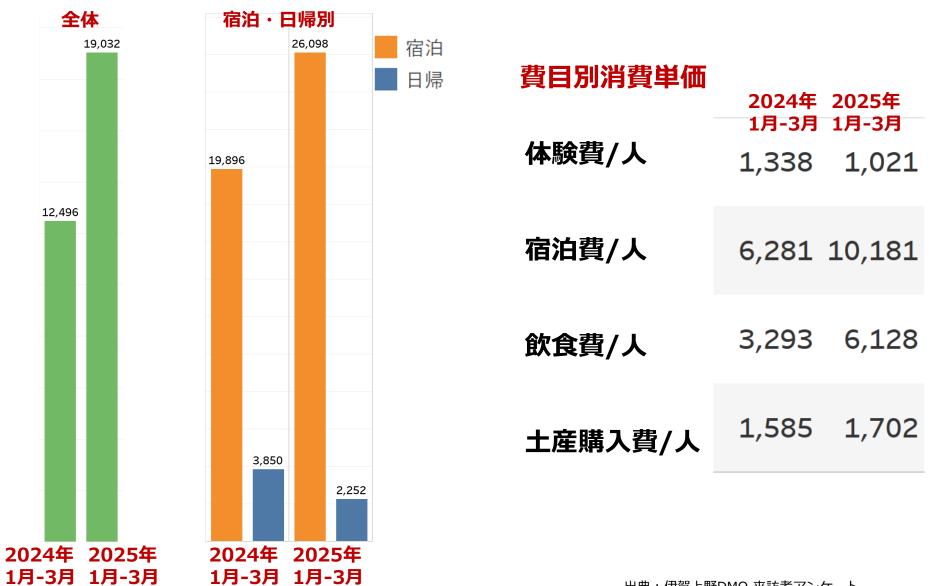
エリア別入込客数推移 (1月-3月期比較) ▶全体的な減少傾向のなかでも、青山・大山田は増加。



→ 伊賀市の観光動向データ(国内観光客消費単価)



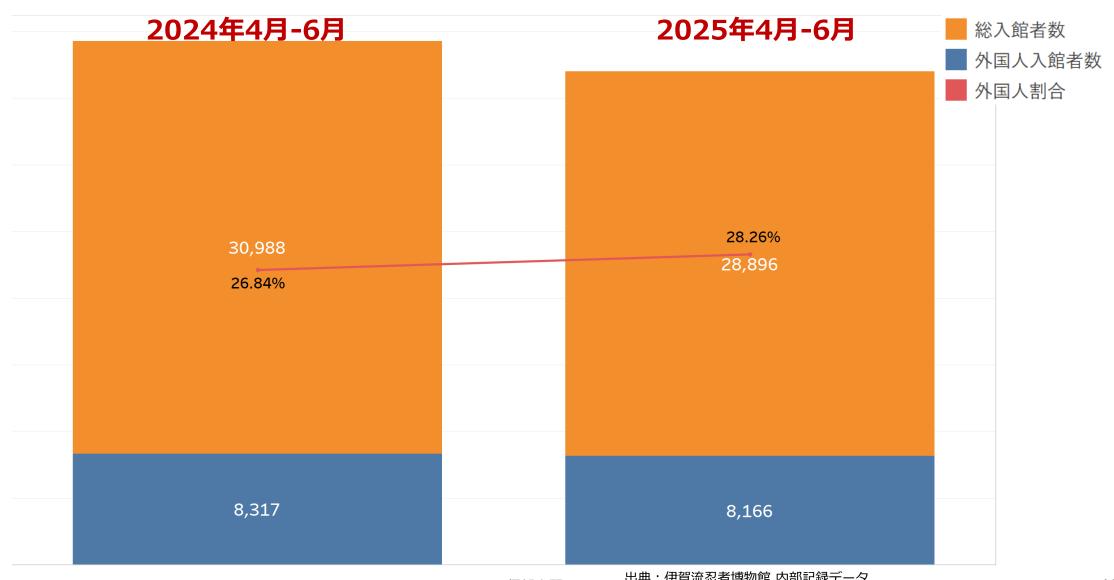
国内観光客消費単価 (1月-3月期比較) ▶宿泊客が増えたこともあり、消費単価が増加か。



→ 伊賀市の観光動向データ(伊賀流忍者博物館入館者数)



伊賀流忍者博物館総入館者数推移 (4月-6月期比較) ▶総入館者数、インバウンドともに減少。



→ 伊賀市の観光動向データ(伊賀流忍者博物館NINJA坊売上)



NINJA坊※売上推移 (4月-6月期比較) ▶入館者数は減った一方で、売上はやや増加(一人あたりの消費UP)。

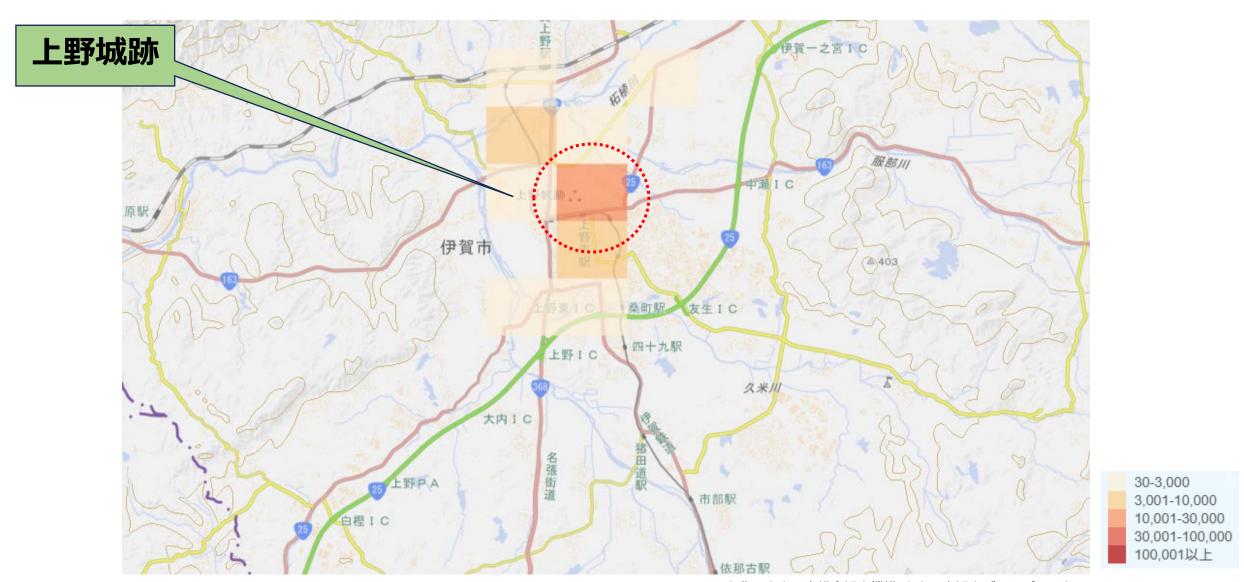
※伊賀流忍者博物館併設のお土産販売処



→ 伊賀市の観光動向データ(インバウンドの滞在者数)



インバウンドGPS メッシュ別集計(2025年1月-5月) ▶上野公園、城下町周辺に集中。





【現状についてのPOINT】

- ●日本全体でみると観光動向は上向き
- ●三重県および伊賀市においては遅れがある?
- ●ただし一人あたりの消費については増加傾向

旧上野市庁舎、伊賀流忍者体験施設のオープンなどひとつの契機としてより一層情報発信の強化、受入体制の整備に注力し 来訪者の増加を伊賀市一丸となって進めていく必要がある